



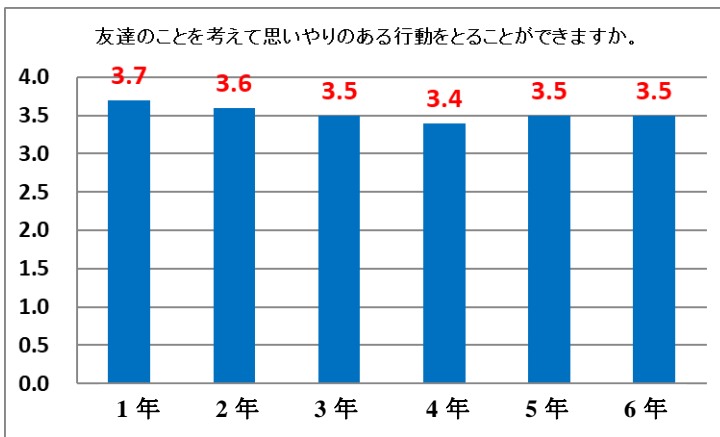
令和3年度 前期学校評価報告

9月10日(金)「第4回学校運営協議会」と同時に「第1回学校関係者評価委員会」を開催しました。委員は、学校運営協議会の皆様です。

この委員会は、7月に行った児童、教師、保護者、地域の評価(アンケート)の結果を共有し、前期を通しての成果と課題を整理し、後期の取組みについて明らかにすることを目的としています。以下、本校の「めざす児童像」にそって、児童アンケートのいくつかの項目を中心にご報告いたします。

※4段階で評価(4:よくできる 3:だいたいできる 2:あまりできない 1:できない)

(1) ひとを思いやり、助け合う子ども

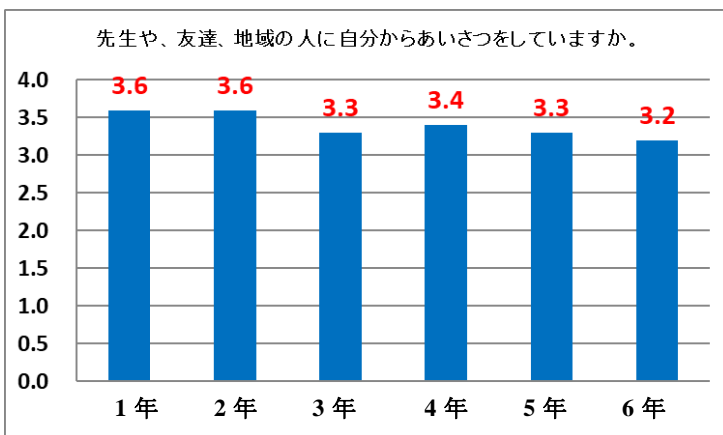


☆この思いやりの項目は、全学年平均 **3.5** でした。また、保護者 **3.4**、教師 **3.1** という評価になり、概ね思いやりの心を育むことができていると思います。しかし全体値だけではなく、一人一人の子供の様子を観察し、みんなが安心できる学校・学年・学級にしていきたいと考えています!



教師

(2) がんばる心と体をつくる子ども



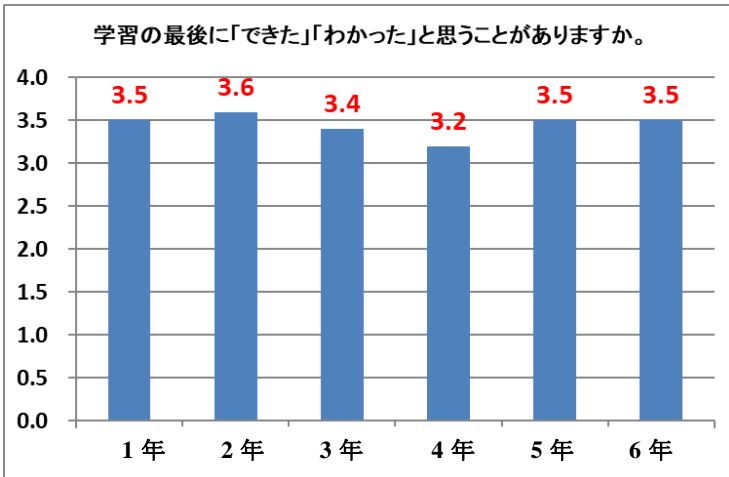
☆この挨拶の項目は、全学年平均 **3.4** でした。また、黙働掃除 **3.1**、靴のかかとそろえ **3.2** という概ねできているという評価でした。しかし、腰骨 **2.9**、時間 **2.6** という結果になり、あまりできていないという評価になりました。東小では、①あいさつ ②黙働掃除 ③立腰 ④かかとそろえ ⑤時間を守るを大切にしています。親としての関わり方も見つめ直していきたいと思います。



保護者代表

①

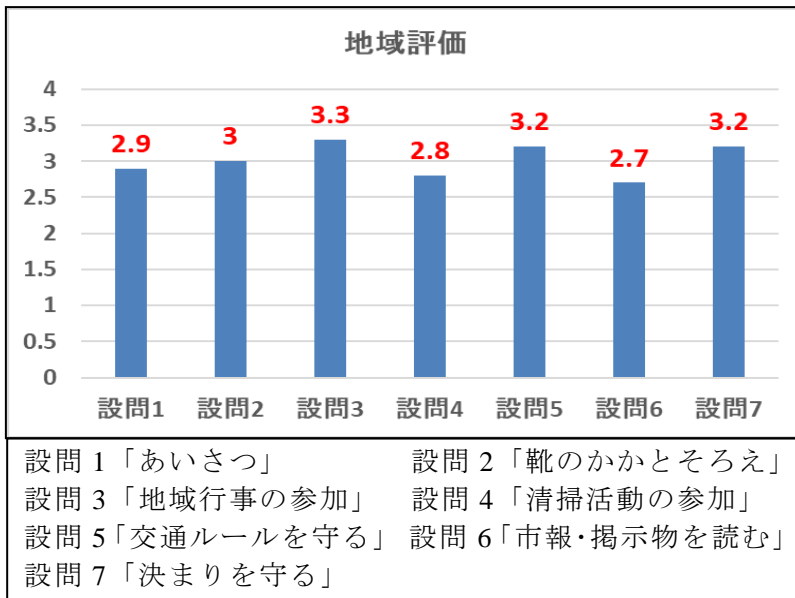
(3) しっかり考え行動する子ども



☆この理解に関する項目は、全学年平均 **3.5** でした。また、その他の項目においても、**3.0 以上** という結果になり、子供達の意識の中にも学習に対する意欲や向上心がうかがえます。しかし、書く力の項目においては、教師 **2.7** となりました。自分の考えを書く学習を適切に取り入れ授業改善に努めていきたいと思ひます。



(4) 地域での子どもの様子



☆コロナ禍で、地域行事の実施も少ないため、なかなか子供達に会えないのが本当に残念です。でも、毎朝、立ち止まって、顔を見て挨拶してくれる子どもたくさんいます。あいさつや清掃活動の参加は、評価が少し低くなっていますが、これからの頑張りに期待しています。



(5) 後期に向けて

【ひ】 とを思いやり、助け合う子 **よさや伸びを実感**

【が】 んばる心と体をつくる子 **基本的生活習慣の向上**

【し】 しっかり考え行動する子 **自信と達成感**

素直さ
思いやり



自信のなさ
経験の少なさ



☆東小の子供達は、素直で思いやりの心をもっています。しかし、コロナ禍における経験の少なさや自信のなさもうかがえます。子供達を「認めて、褒めて、励ます」ことを通して、「めざす児童像」の実現に向けて、学校・家庭・地域で協働して、後期の取組を進めていきたいと思ひます。

「認めて、褒めて、励ます」を合い言葉に！

